

令和6年7月

小・中・特別支援・高等学校長様
幼稚園・保育園長様

東海北陸地方放送教育研究協議会
愛知県視聴覚教育研究協議会
会長 都築孝明

令和6年度 第62回 東海北陸地方放送教育研究大会 第56回 愛知県放送教育特別研究会の開催について（二次案内）

本会は、放送をはじめとする視聴覚教材を日ごろから利用している方、これから利用してみたい方々が集まり、具体的な実践を基に参加者全員で考え合う会です。

また、東海北陸地方の幼稚園・保育園から高等学校までの先生方が一同に会して情報交換のできる貴重な会です。ふるってご参加くださいますようご案内申し上げます。

大会テーマ「未来を拓く学びの場を創造しよう」

- 日時 令和6年8月21日（水）10時～16時
- 配信会場 ウィンクあいち（愛知県産業労働センター）オンライン開催
名古屋市中村区名駅四丁目4-38 TEL（052）571-6131
※ JR・名鉄・近鉄・地下鉄「名古屋」駅より東へ徒歩約5分
- 主催 東海北陸地方放送教育研究協議会 愛知県視聴覚教育研究協議会
NHK名古屋放送局
- 共催 全国放送教育研究会連盟 一般財団法人NHK財団
- 後援 文部科学省 こども家庭庁 愛知県教育委員会 名古屋市教育委員会
愛知県教育振興会 名古屋市教育会 日本教育公務員弘済会
- 日程

9:30	10:00	12:00	13:00	16:00
(予定)	受付	開会行事・講演	昼食	部会研究
- 講演 高橋純氏 東京学芸大学教育学部教授

演題「子供一人一人を主語にした授業づくりと教育メディアの活用」

1972年神奈川県横須賀市生まれ。修士（教育学）、博士（工学）。富山大学人間発達科学部准教授等を経て、現職。中央教育審議会「教員養成部会」臨時委員、中央教育審議会「デジタル学習基盤特別委員会」委員長代理、文部科学省「今後の教育課程、学習指導及び学習評価等の在り方に関する有識者検討会」委員、文部科学省「学校施設の在り方に関する調査研究協力者会議」委員等を歴任。第17回日本教育工学会研究奨励賞受賞、日本教育工学会理事、日本教育メディア学会理事、独立行政法人教職員支援機構フェロー、日本教育工学協会会長、東京都教育委員会委員など。東京学芸大学教育学部総合教育科学系教育学講座 教授。



8 部会研究一覧

主な校種	部 会	部 会 の 内 容
幼保園 小学校 中学校	① 感じる心を育てる部会	園児・小中学生一人一人の感性を伸ばし育てるために放送番組などを活用した実践について考えます。
小学校 中学校	② デジタルコンテンツ活用部会	放送番組やDVD教材等のデジタルコンテンツを活用した実践について考えます。
小学校 中学校	③ 情報モラル研究部会	情報モラルに関する実践発表を通して、情報社会の中で必要な指導やその方法について考えます。
高等学校	④ メディア研究部会	教科学習の中で様々なメディアを利用し、より効果的な学習方法を追求した実践について考えます。

9 参加について

(1) 参加費・資料代 無料

※ 参加希望の方には、メールにて資料のダウンロード方法と当日の zoom ミーティングへの参加方法をお知らせします。

(2) 申し込み方法 7月31日(水)までに、下の QR コードを読み込んで必要事項を入力してお申し込みください。



※ QR コードが読めない場合は、

<https://forms.gle/bWoXknzsC7kRSGKs6>

に、アクセスしていただき、お申し込みください。

※ 受付後、メールで「URL」「ミーティングID」「パスワード」をお知らせいたします。

※ 連絡メールアドレスは、gmail アカウントを利用しています。

事務局からのメール連絡が着信可能な設定にしておいてください。

※ 参加希望数を把握するため、希望部会No.もご記入ください。

また、当日はブレイクアウトルームで部会への参加を選択してください。

10 問い合わせ先

江南市立西部中学校 谷口 重光

TEL：0587-55-8501（平日 9:00~17:00）

メール：aishikyojimu@gmail.com

（メールの場合は、件名に【放送特研】と付けてください）